

2008年5月13日

報道関係者各位

楽天証券株式会社
インベスコ投信投資顧問株式会社

国内初、楽天証券がインベスコ・パワーシェアーズの設定・運用する インテリジェント・インデックス連動 ETF8 銘柄の取扱を開始

楽天証券株式会社（社長：楠 雄治、所在地：東京都港区）およびインベスコ投信投資顧問株式会社（社長：アレクサンダー・M・プラウト、所在地：東京都港区）は本日、国内初となる、インベスコ・パワーシェアーズ・キャピタル・マネジメント・エルエルシー（社長：ブルース・ボンド、所在地：米国イリノイ州、以下、「インベスコ・パワーシェアーズ」）が設定・運用するインテリジェント・インデックス連動外国籍上場投資信託（ETF）8 銘柄の取扱を、楽天証券株式会社が5月16日国内約定分より開始する旨を発表しました。

ETF 市場においては、時価総額を基準とする従来のマーケット・インデックスに連動する ETF が主流となっています。これに対して、インベスコ・パワーシェアーズが提唱するインテリジェント・インデックスは、ファンダメンタルズ等に基づいて銘柄選定や指数構成銘柄の配分を決定する指数であり、従来のマーケット・インデックスとは異なる指数です。今回ご提案する商品は、こうしたインテリジェント・インデックスに連動する ETF であり、指標に連動するパッシブ運用でありながら、アクティブ運用の特性も持ち併せていることを特色としています。投資家は、インテリジェント・インデックス連動 ETF に投資することにより、分散投資と市場に対する超過収益の双方を期待することができる投資手法です。

インベスコ・パワーシェアーズは、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社インベスコ・リミテッドの ETF 部門を担い、世界の ETF 市場において運用資産残高で業界第4位の ETF 運用会社です（出所：モルガン・スタンレー、2007年12月現在）。また、世界の ETF 取引高で上位の「パワーシェアーズ・キューキュー・トラスト・シリーズ1」（ティッカー：QQQQ、取引所：ナスダック、以下、「パワーシェアーズ QQQ」）のスポンサーシップを2007年3月に買収し、同社の旗艦商品に擁する一方、主力商品であるインテリジェント・インデックスに連動する ETF を100銘柄以上も設定・運用しています。

楽天証券は、ネット証券における外国株式取引サービスのパイオニアとして1999年12月より米国株式の取引を開始しており、現在は米国 ETF、ADR、BRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国の ADR 銘柄数の合計）それぞれの分類で、ネット証券で最多の取扱銘柄数を誇っています。特に、海外株式指数連動 ETF（海外 ETF）は、2006年10月の導入以来、2007年10月の米国 ETF 売買代金が前年同月に比べて100倍に膨らむなど、他の取扱金融商品と比較しても著しい伸びを示しており、大きな人気商品のひとつとなっています。楽天証券は、2006年の ETF 導入開始当初よりの取扱銘柄であるパワーシェアーズ QQQ に加えて、今回、国内で初めてとなるインテリジェント・インデックス連動 ETF8 銘柄を導入することにより、さらなる品揃えの拡充を図ります。これにより、同社取扱の海外 ETF は、NYSE、NASDAQ、AMEX などの米国各市場に上場する ETF が54銘柄、香港市場に上場する ETF が12銘柄の合計66銘柄と、国内の証券では最多の取扱銘柄数となっております。

楽天証券・代表取締役社長の楠雄治は、今回の取扱について次のように述べております。「個人投資家のグローバル投資に対するニーズが急速に高まるなか、弊社は、日本株式だけでなく米国株式、中国株式、そして海外 ETF 等グローバル投資商品の拡充を業界に先駆けて進めてまいりました。昨今、金商法の改正により海外 ETF がより身近となり、証券取引所や運用会社が新規上場に力を入れるなど、ETF を巡る環境はめまぐるしく変化

してきました。今回、国内初となるインベスコ・パワーシェアーズの提供するインテリジェント・インデックス連動ETFを取扱うことができ、非常に光栄に思います。今回取扱うETFは時価総額ベースのインデックスが主流だったETFに代わり、ファンダメンタルズアプローチという、マーケットの実態を正確に反映することを兼ね備えたETFとなっております。これは、日本においても新たなインデックスの構築が潮流となりえるSecond Generation ETF“第2世代ETF”の到来とも言えます。今後とも、『グローバル投資なら楽天証券』のコンセプトの元、国際分散投資を比較的少額の資金で実現したいと考える投資家に対して、より一層の利便性を提供してまいります」

インベスコ・パワーシェアーズ社長のブルース・ボンドは、「この度、インベスコ投信投資顧問株式会社の支援を得たことにより、パワーシェアーズQQQに加えてインテリジェント・インデックス連動ETF8銘柄を、楽天証券株式会社を通じて日本の投資家に提供することが可能になったことを、大変うれしく思います。従来のETFの特性に加え、アクティブ運用の特徴である超過収益の追求も期待できるインテリジェント・インデックス連動ETFは、投資家の皆様に、新たな投資機会を提供するものです。当社は、インテリジェントETFをリードする運用会社として、今後も、付加価値の高いETFの開発に注力し、魅力的な商品を提供することによって、日本の投資家の資産運用ニーズに応えていきたい」と述べています。

インベスコ投信投資顧問株式会社社長のアレクサンダー・プラウトは、「経済・金融のグローバル化を背景に日本の投資家の資産運用ニーズが多様化・複雑化するなかで、グローバルな資産運用会社が長年培ってきたノウハウを駆使して顧客に対して包括的な解決策を提供する場面がますます増えています。インベスコ・パワーシェアーズのインテリジェント・インデックス連動ETFが、新たな投資手法として、日本の海外ETF取引で主導的な地位を築いている楽天証券株式会社を通じて日本の投資家向けに提供されることになり、大変うれしく思います。今後、当社としては、インベスコ・パワーシェアーズETFが日本の投資家の支持を得られるように、情報提供において最大限お役に立てるよう努めてまいります」と述べています。

楽天証券は、5月16日（金）国内約定分（注文受付開始は5月15日15時）より取扱銘柄に追加いたします。

今回楽天証券で新規に取扱を開始する銘柄は、以下の8銘柄となります。

ティッカー	ETF 銘柄名	主要取引所
グローバル・地域		
PUA	パワーシェアーズ・ダイナミック・アジア太平洋ポートフォリオ	アメリカン
PFA	パワーシェアーズ・ダイナミック・世界先進国オポチュニティーズ・ポートフォリオ	アメリカン
PEH	パワーシェアーズ・ダイナミック・ヨーロッパ・ポートフォリオ	アメリカン
PAF	パワーシェアーズ FTSE RAFI アジア太平洋(日本を除く)ポートフォリオ	ニューヨーク アルカ
PXF	パワーシェアーズ FTSE RAFI 先進国市場(米国を除く)ポートフォリオ	ニューヨーク アルカ
PEF	パワーシェアーズ FTSE RAFI ヨーロッパ・ポートフォリオ	ニューヨーク アルカ
スペシャリティー		
PBD	パワーシェアーズ・グローバル・クリーン・エネルギー・ポートフォリオ	アメリカン
PIO	パワーシェアーズ・グローバル・ウォーター・ポートフォリオ	アメリカン

インベスコ・パワーシェアーズは、こうした新しい投資手法の市場への浸透を図るためには適切な情報提供と啓蒙活動が不可欠であると考えています。その観点から、5月13日より、インベスコ投信投資顧問株式会社のホームページ内でインベスコ・パワーシェアーズとETFに関する情報提供を開始する予定です。

以上

<p>商号等: 楽天証券株式会社 金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第 195 号 加入協会: 日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会 www.rakuten-sec.co.jp</p>	<p>インベスコ投信投資顧問株式会社 金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第 306 号 加入協会: 社団法人投資信託協会、社団法人日本証券投資顧問業協会 www.invesco.co.jp</p>
--	---

楽天証券株式会社は、楽天グループの金融事業の中核を担うインターネット専門証券会社であり、格安な手数料、業界の定番ともいえるトレーディングツール「マーケットスピード」、そして『グローバル投資なら楽天証券』をコンセプトとして、海外ETFをはじめとする豊富な商品ラインを背景に、2008年4月末時点で78万口座を超える顧客基盤をもつ大手ネット証券の一角です。お客様からの信頼を最大の価値であると認識し、常にお客様の立場を発想の原点とした高品質で革新的なサービスを提供してまいりたいと考えています。

インベスコは、世界中の人々の経済的安定に貢献することを使命とし、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社です。インベスコは、「AIM」「アトランティック・トラスト」「インベスコ」「パーペチュアル」「パワーシェアーズ」「トライマーク」「WLロス」など、グローバル市場で培った特色ある運用力を強みとするブランドを傘下に収め、世界中の個人投資家、機関投資家、富裕層の顧客の資産運用ニーズに対し、グループの総合力を結集して包括的な解決策を提供しています。インベスコは、世界20カ国に拠点を置き、ニューヨーク証券取引所に上場しています(証券コード:IVZ)。インベスコに関する詳しい情報は、ウェブサイトwww.invesco.com (英語)で入手することができます。

インベスコ投信投資顧問株式会社は、インベスコの日本拠点です。インベスコ投信投資顧問株式会社は、内外の公的年金・企業年金、事業法人、銀行や保険会社など機関投資家を対象に、株式や債券などの伝統的投資戦略からオルタナティブなど非伝統的投資戦略まで幅広い商品およびサービスを提供しています。また、銀行・証券会社・保険会社などを通じて個人投資家向けの投資信託およびサービスを提供しています。インベスコ投信投資顧問株式会社に関する詳しい情報は、ウェブサイトwww.invesco.co.jpで入手することができます。

インベスコ・パワーシェアーズは、市場全体の動きを表す伝統的なマーケット・インデックス(ベンチマーク)を上回る投資成果をあげることを目的とする、米国や世界各地の証券取引所で取引可能な上場投資信託(ETF)「インテリジェントETF」の設定・運用で100銘柄を超える実績を持ち、インテリジェントETFの技術革新をリードしています。また、投資アドバイザーおよび投資家向けには、焦点を絞り込んだ斬新な商品性の投資戦略を提供しています。インベスコ・パワーシェアーズETFの運用資産は、350億米ドルを越えています。インベスコ・パワーシェアーズは、世界中の人々の経済的安定に貢献することを使命とし、グローバルな運用力を提供する世界有数の独立系資産運用会社であるインベスコの一員です。インベスコ・パワーシェアーズに関する詳しい情報はwww.powershares.com (英語)またはwww.invescopowershares.invesco.co.jp (日本語)をご覧ください。

【留意事項】

当資料は、楽天証券株式会社およびインベスコ投信投資顧問株式会社が情報提供を目的として作成したプレスリリースであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。当該商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。当該商品等の契約締結前交付書面等は、楽天証券ホームページ(<http://www.rakuten-sec.co.jp>)にて入手できます。「リスク説明」についてはhttp://www.rakuten-sec.co.jp/ITS/company/co19_risk.htmlをご覧ください。